

ラグビー前日本代表ヘッドコーチ エディー・ジョーンズ氏が日本初の広告出演 新春広告で日本を鼓舞

『あなたに、期待してください。』 日本に贈るメッセージを1月1日より公開

銀座三越の巨大懸垂幕にも登場！“銀座の顔”に

三越伊勢丹グループは、2016年1月1日より、ラグビー前日本代表ヘッドコーチで、現在はラグビー発祥の地イングランドで代表チームのヘッドコーチを務めるエディー・ジョーンズ氏を起用した新春広告を展開いたします。

2015年のラグビーワールドカップにおいて歴史的快挙を成し遂げ、日本中を沸かせたラグビー日本代表チームの指揮をとったエディー・ジョーンズ氏。「日本人は、現状に満足せず、もっと自分に期待することでさらに輝くことができるはずだ」という彼の強い信念に共鳴し、今回、三越伊勢丹グループがエディー氏にとって日本初となる広告契約を結びました。

2016年という新しいスタートを切る最初のメッセージは、『あなたに、期待してください。』「勤勉さ」と「クリエイティビティ」を兼ね備えた日本人は、今よりももっと世界で活躍できる。だからこそ、現状に満足せず、もっと自分に期待をすることで、日本らしい「this is japan.」を世界に発信していく、という意図がこめられています。真っ直ぐな眼差しで語りかけるようなエディー氏の表情が印象的です。

撮影時のインタビューでは、「日本」という国のヘッドコーチになったら何を伝えたいかという問いに対し、『信じる勇気を持つこと。ゴールを達成する為に、訓練し続けて』と日本を鼓舞。とっておきのメッセージを贈ってくれました。その模様はスペシャルサイトで公開します。（URL:<http://this-is-japan.jp/>）

なお、新春広告は伊勢丹新宿店、日本橋三越本店、銀座三越の巨大懸垂幕にも掲出する他、元日の朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞朝刊にて掲載します。2016年のスタートを飾るエディー・ジョーンズ氏の姿をどうぞお見逃しなく。



※銀座三越 掲出画像はイメージです

11月某日、昨年開催されたワールドカップ初戦で強豪南アフリカを破り、一躍話題となった日本ラグビー。その代表チームを根底から支え続けたエディー・ジョーンズ氏の広告グラフィック撮影が都内スタジオにて行われました。

紺色のスタイリッシュなスーツで撮影現場に登場したエディー氏。貫禄を醸し出す紳士なスーツ姿は、現場の男性スタッフも見とれてしまうほど。凛とした佇まいの中でも、真っ直ぐにカメラを見つめる眼差しは柔らかく、試合や練習の時の厳しいイメージとはまた違う表情を見せてくれました。ポーズについて、自ら日本語で問いかけコミュニケーションを取る一幕も。日本での初広告撮影とは思えない堂々とした様子で、撮影も順調に進んでいきました。撮影中、「かっこいい!」「キュート!」などスタッフ陣からの英語交じりの声掛けには、思わずはにかむ場面もあり、現場は終始和やかな雰囲気包まれていました。



エディー・ジョーンズ氏 インタビュー

■エディー氏が日本のヘッドコーチになったと想定して、日本へメッセージを下さい。

新しい年を迎えるにあたり、みなさまには、自分の信じていることに向かって勇気を持って頑張っていたいただきたいと思います。ひとりひとりに自分自身の目標があるはず。その目標を達成するために信念を持って頑張ってください、これが私の思いです。

■三越伊勢丹グループのメッセージは“this is japan.”。エディー氏にとってのthis is japan.とは？

私が思うthis is japan.は、日本が夢を追い続け、ワークハードし、夢を達成するために訓練することだと思えます。日本人は自分の意見や夢を推し進めることが苦手で、抑え過ぎていると感じますので、そこから抜け出して、自分たちのやりたいことをさせてあげるように進めることが大切だと考えます。そしてもちろん、品良く。

■日本人が気付いていない“this is japan.”とは何ですか？

日本の方々との関わりの中で、自信の無さを感じることがあります。みなさまご存知の通りですが、去年のラグビーW杯で選手達が見せてくれたように、日本には世界を相手に沢山のことが出来る力があるのです。日本の才能、能力、クリエイティビティー。自分の力を信じて、世界に見せて欲しい。

■2019年に向けて、これからのジャパンラグビーに期待することを教えてください。

ラグビーだけではなく、人生においてどのような場面でも大切なことは、自分自身を変えていくこと、より良くなる方法を見つけたり、目標に向かって勉強をしたいと思う姿勢なんです。2015年のW杯で日本は変わりました。それを基準として、これから何を改善して、実現していくかを考えていく必要があると、私は思います。

■三越伊勢丹グループのお正月の新聞広告として登場する感想はいかがですか？

この特別な日に、三越伊勢丹グループの顔となることが出来たことは非常に光栄です。日本人の母と妻がおり、私にとっても元旦は大切な日です。今日この日に三越伊勢丹グループを代表する機会を与えてくださったこと、これを非常に謙虚な気持ちで受け止めています。

▶インタビュー動画はスペシャルサイトにてご覧いただけます。(URL:<http://this-is-japan.jp/>)



三越伊勢丹グループ企業メッセージ「this is japan.」について

三越伊勢丹グループでは、2011年より日本の伝統・文化・美意識が作り出す価値を再認識し、新しい価値としてお客さまにご提供する取り組みを推進しています。そして2015年より、この取り組みをさらに深化させた企業メッセージ「this is japan.」を新たに掲げ、品揃えはもちろん、お客さまをおもてなしする心づかい、立居振舞いも含め、日本の四季で育まれた五感を生かし企業活動に磨きをかけております。

そんな「this is japan.」というメッセージを、今年により強い意志を持って具現化して発信すべく、3月よりinstagramを活用した「#_thisisjapan」プロジェクトを予定しています。乞うご期待ください。